
Esposende

について

エスポゼンデ

ポルトガルの大航海時代、エスポゼンデ（Esposende）は重要な漁業の港町でした。漁業は今日でも続っていますが、今では人気の高い海辺のリゾートでもあります。近くのアプーリア（Apúlia）村では、漁業のほか、干潮時に海藻を集めることが盛んに行われています。

エスポゼンデからオフィール（Ofir）やファオン（Fão）へと続く海岸は景観保護区であり、ポルトガルの北海岸の最も美しい海岸の1つに数えられています。

北へ6キロほど行ったところにあるサン・バルトロメウ・ド・マール（São Bartolomeu do Mar）で8月24日に行われる宗教祭は有名です。ここでは病気を治し、子供たちを強く健康にしてくれると言い伝えられている海水浴儀式が行われます。